

R4農事メモ(第3号)

令和4年5月20日
白山石川営農推進協議会
石川県農業共済組合
松任市農業協同組合

白山石川グレードアップ米づくり運動実施中!

今回のポイントは

- チェック 田植え1ヶ月後には中干し開始(過剰生育、遅発分げつ発生防止!)
 - チェック 中干し期間は1ヶ月
- 的確な中干し・溝切りで高品質米を目指しましょう!!**

水稻の生育状況

田植期時期の強風により植傷みするほ場が見られましたが、生育は概ね順調です。今後は分げつの発生を促すため浅水管理を実施し、水温・地温の上昇を図りましょう。また、入水・田干しを繰り返し、メリハリのある水管理に努めましょう。

田植え1か月後を目安に中干しを開始しましょう。

当面の栽培管理

(1) 中干し... 無効分げつを抑える大切な管理です。遅れないよう開始しましょう!



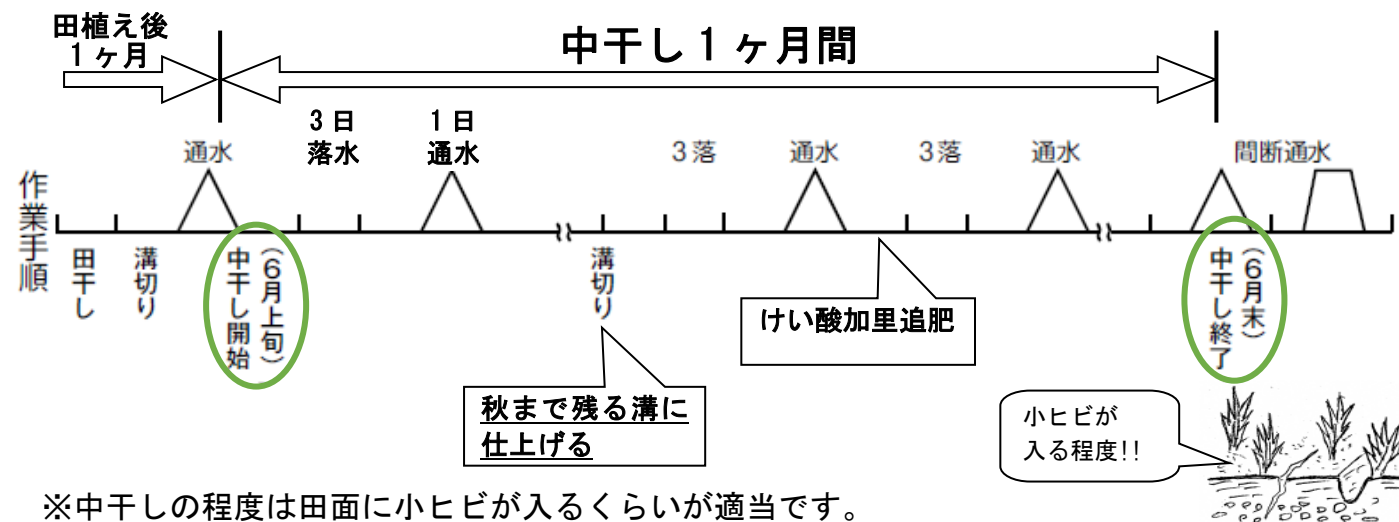
見た目には細いが、中干し開始時期です!

田植え1ヶ月後(5月連休植えの場合、6月1日頃)が中干し開始の目安です!
⇒植傷みがひどかったほ場や生育が遅いほ場は、下の株出来を目安に中干しを開始しましょう!*

※コシヒカリは14~15本/株、ゆめみづほは17~18本/株、ひやくまん穀は13~15本/株が開始目安です!

◎方法

1日通水・3日落水を数回繰り返す。(根に酸素と水分を供給することにつながります)



※中干しの程度は田面に小ヒビが入るくらいが適当です。干しすぎて大ヒビを入れると、根を傷めたり圃場の水持ちが悪くなる場合があります。

(2) 溝切り... 中干しや入排水の効果を高めるため、必ず溝切りをしましょう!

溝切りの実施で登熟後半までの水管理が容易になります

目指すは「秋まで残るきれいな溝」! 大麦作付け予定圃場は必ず実施!!

<イメージ>



溝は15~30条の間隔で



溝や排水溝はしっかり連結!

中干し・溝切りの効果(まとめ)

中干し	<ul style="list-style-type: none"> 無効分げつの抑制によって株内環境が向上し、茎が充実するため、倒伏が軽減します。 土中への酸素供給や有害ガスの放出により、根が広く深く張ります。 ほ場の地耐力が高まることで、収穫の機械作業が容易になり、適期収穫につながります。
溝切り	<ul style="list-style-type: none"> ほ場全体に水が効率よく行き渡るので、均一な水管理ができます。 収穫直前まで通水できるので、乳白粒や胴割粒を抑制します。 登熟期のフェーンや強風時等、緊急時においても迅速に通水できます。

🚧 ここにも注意を 《分げつ盛期(6月上旬)の生育に応じた対応》

① 生育が早い、旺盛な場合 → 通常通り溝切りときっちりとした中干しを

注意 ② 生育が遅い、虚弱な場合 → 浅水管理の後、軽めの中干しからスタート

◇5つの一ヶ月対策展示圃場で水管理をチェック!!

下記の圃場で、水管理に関する5つの一ヶ月対策を実施中です!
赤色ののぼりが目印! ぜひ参考にしてみてください。→→→

JA支店	集落名	詳細
中央	倉光	白山市役所前
北星	相川	御手洗公民館そば
西南	笠間	あゆみ保育園そば
松南	剣崎	林中こども園そば



JA松任 溝切り・中干し実演会

6月1日(水) 13:30 ~ 14:30 白山市村井町付近(別紙地図)

○ 雑草管理

(1) 本田(「2022 営農のてびき」の39ページも参照してください) ※ 省力剤あります。

○ ノビエの取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法	特徴等
ヒエクリーン※ 1 粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布 又は無人 ヘリによる 散布	遅効性 抑草期間長い
クリンチャー※ 1 粒剤	移植後 7 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	1 kg	2 回以内		残効性が無い EW のみ 展着剤を加用
	移植後 25 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	1.5 kg			
クリンチャー EW	移植後 20 日～ノビエ 6 葉期 (但し、収穫 30 日前まで)	100mℓ 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水散布	
トドメ MF 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1 kg	3 回以内	湛水散布	効果が早い
トドメ MF 乳剤	移植後 14 日～ノビエ 7 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	200mℓ 希釈水量 25～100ℓ	2 回以内	湛水又は 落水	乳剤は 展着剤不要

○ 広葉雑草が多いとき 《広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
バサグラン粒剤	移植後 15～55 日 (但し、収穫 60 日前まで)	3～4 kg	1 回	落水散布または ごく浅く湛水して 散布
バサグラン液剤	移植後 15～55 日 (但し、収穫 50 日前まで)	500～700mℓ 希釈水量 70～100 ℓ	2 回以内	

○ ノビエや広葉雑草の取りこぼしが多いとき 《ヒエ剤+広葉剤》

薬剤名	使用時期	使用量 10a 当たり	本剤の 使用回数	使用方法
ワイドショット 1 粒剤	移植後 15 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布又は 無人ヘリによる 散布
レプラス※ 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	1 kg	1 回	湛水散布又は 無人航空機による 散布
アトトリ※ 1 粒剤	移植後 14 日～ノビエ 4 葉期 (但し、収穫 45 日前まで)	1 kg	1 回	
クリンチャーバス ME 液剤	移植後 15 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 50 日前まで)	1000mℓ 希釈水量 70～100ℓ	2 回以内	落水散布または ごく浅く湛水して 散布
ワイドパワー粒剤	移植後 20 日～ノビエ 5 葉期 (但し、収穫 60 日前まで)	3 kg	1 回以内	

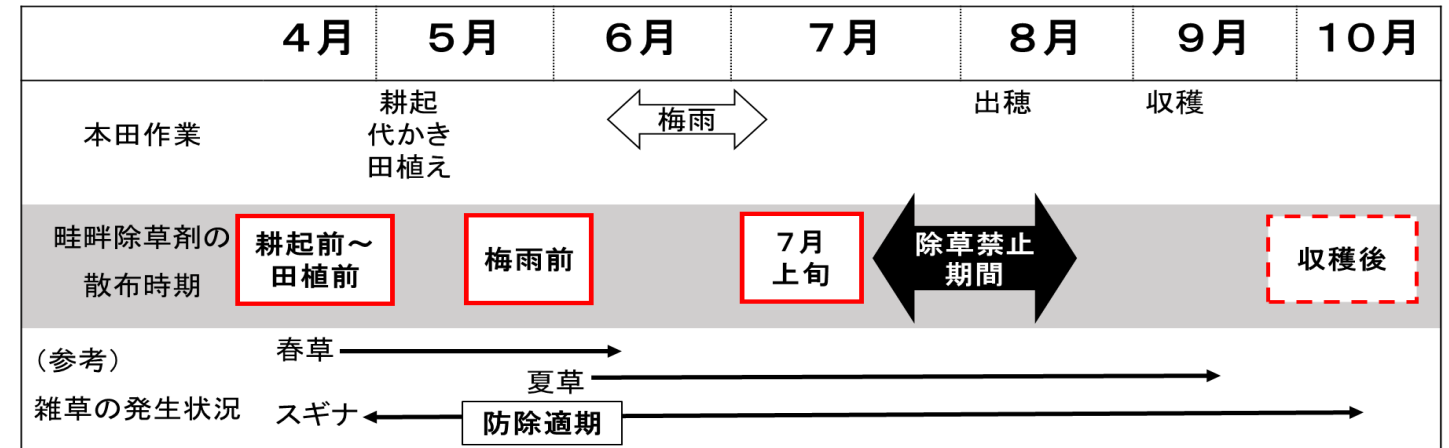
農薬散布後の止め水期間は 7 日間！
本田粒剤や水田用除草剤の散布後 7 日間は落水やかけ流しをしない！！

水田内雑草の除草によるカメムシ対策について

近年、ヒエやホタルイ等、水田内雑草がカメムシの発生源、誘因源となって斑点米被害を増加させることがわかってきました。これらの雑草が水田内に多く生えてしまった場合、穂をつける前に中後期除草剤で除草をしてください。

(2) 畦畔(「2022 営農のてびき」の 59 ページも参照してください)

○ 水稲畦畔の除草体系の目安



※ 斑点米カメムシ類の生息密度を下げるため、畦畔等の雑草地の除草を実施しましょう。

○ 除草剤使用の注意点

- ・ 違った作物が隣接する場合には、両方に登録のある除草剤を使用して下さい。
 - ・ 作物が違くと、同じ除草剤でも使用時期や使用量が異なることがあるので、使用方法等を確認してから散布して下さい。
- ※ なお、大豆や大麦については、農薬登録上畦畔と本田の区別はありません。

○ 病虫害防除(随時防除)

- ・ 田回りをこまめに行い、病虫害の発生を確認した場合は、速やかに防除しましょう(2022 営農のてびき P37)。
- ・ 特定の病虫害の常発地や前年に発生が見られた場合は、注意して観察を行いましょう。
- ・ 直播栽培でいもち病予防剤を処理していない場合は、オリゼメート 1 キロ粒剤を散布しましょう。

○ けい酸加里の追肥・・・根の活力向上！倒伏軽減！登熟向上！

資材名	施用時期	施用量	備考
けい酸加里プレミア		40kg/10a	代かき前全層散布も可能 (その場合 60 kg)
(省力) エスアイ 加里カリ投げくん	早生品種 6月15～25日 コシヒカリ 6月20～30日 ひやくまん穀 6月20～30日	4kg/10a (200g×20 個)	投げ込み肥料(動散での散布 が困難な場合)
ファイトアップ		500g/10a(10 錠)	湛水状態で散布 全面処理

※ 「土づくりゾーンサイクルプラン」を実施した圃場で、けい酸アップ・コシー発くんを施用している場合は省略できます。
カリ投げくんは湛水状態(5cm 以上)で投げ入れ、4～5 日間は水を切らさないようにする。

作業のポイントのチェック！！

- 好天の日は浅水管理をしましたか？ 中干しまでに 2～3 回の田干しをしましたか？
- 茎数を確認し中干しを開始しましたか？ 溝切りを実施しましたか？ けい酸加里の準備はできましたか？